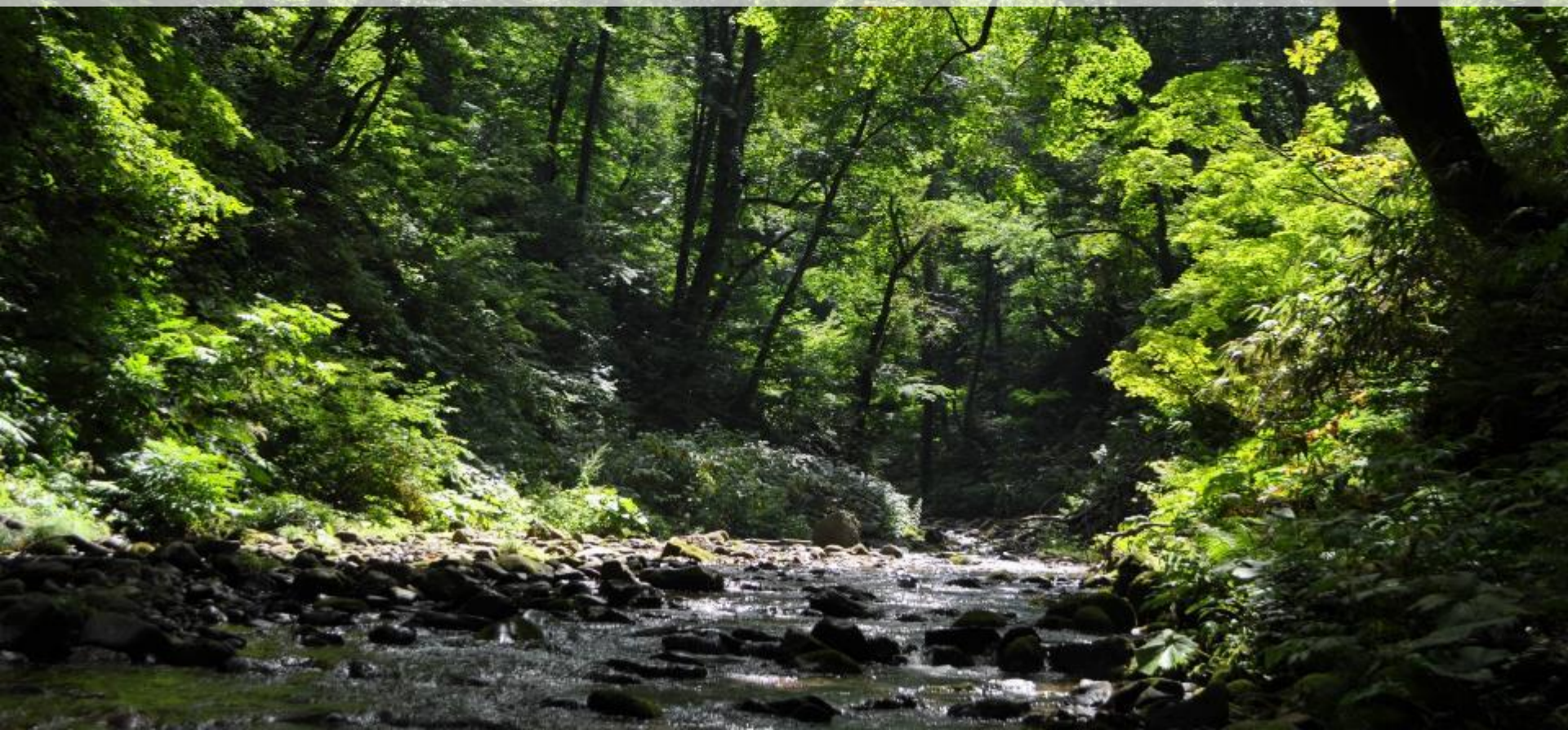


# 白神山地の適正な利用について





# 白神山地世界遺産地域管理計画 における基本的な考え方

- 核心地域では、既存の歩道を利用した登山等を除き立ち入りを制限、植生等への悪影響が生じないよう適正な利用に誘導
- 緩衝地域では、森林の文化・教育的利用、簡易な森林レクリエーションの場、優れた自然とのふれあいの場として利用

# 具体的な取組

## (1) 利用の適正化

入山者へのマナーの周知及び普及

## (2) エコツアーリズムの推進

緩衝地域及び遺産地域周辺地域において  
体験型のプログラムに基づく利用を推進

※環白神エコツアーリズム推進協議会ほか

①情報発信の強化

②受け入れ環境の整備

③次世代育成等

※インバウンド対策含む

# 地域との連携・協働

- 関係行政機関及び地元市町村は、関係団体や地域住民等の積極的な参加・協働を得ることにより、地域との連携・協働による白神山地の保全や適正な利用を推進する。